

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 令和7年 4月 25日					
放課後等デイサービス クリーむうさぎ・守口		利用児童数		13名		回収数	
				13名			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	4			決して充分とは言えない。特に利用児童数が増えている場合にそう感じる。	収納方法を工夫し、出来る限りスペースを確保する様に心がけている。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2		1		基本的に適時適切に指導員確保を継続している。児発管1保育士3看護師1児童指導員4送迎員3：12名体制
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1		4		療育ルーム2は基本的に絵表示でスケジュール等明確化推進。相談室・トイレ等バリアフリー化推進。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1		2		利用児目線で活動に取り組めるように心がけている。掃除・除菌は日々徹底し、清潔感の維持に努めている。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1		1		個別支援計画に準じて、利用児の特性を考慮し、情操教育・学習・ワークシステム等取り組んでいる。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1		1		5領域支援プログラムを個別支援計画に反映・懇談等を通じ、保護者の理解を得られる様に進めている。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	2				5領域支援プログラムを個別支援計画に反映・懇談等を通じ、保護者の理解を得られる様に進めている。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1				上記5領域の個別支援計画に従い、利用児の支援・家族支援・移行支援を実施。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1				上記5領域の個別支援計画に従い、利用児の支援・家族支援・移行支援を実施。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	2				特に平日のメニューは固定化・休日/長期休暇は、イベント企画中心に外出等/バリエーションを変化。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	5	4	2		保護者理解を得て、コロナ以降企業内事業所交流・他事業所交流・地域交流等控えているが、徐々に復活させる。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13					基本的に、重要事項説明書に従い、必ず説明。繰り返しすることを心がける。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	1				基本的に支援プログラムの説明は、徹底している。継続していく。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	3	1	5		充分ではなく、研修会・保護者会等、保護者の意見を考慮しつつ早急に機会をつくっていく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12	1			利用時に連絡帳・LINE等で細目に情報共有がなされている。	保護者意見に従い、共通理解が得られるように進めていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13				困った時には、随時面談して頂いて感謝している。	半期毎の懇談以外に、児発管が率先して日々の状況を把握して面談している。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13					基本的に実践している。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	4	5		父母会・保護者会開催は課題。兄弟へのイベントは体験見学中心に実行。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	2	1	1		懇談の際に説明し、日々の情報共有時点でも繰り返し説明している。申し入れ等には適時適切・迅速に対応している。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1				上記同様。
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	4		1		HPでのブログ更新、月1回うさぎ通信の配布は日々継続している。自己評価の結果はHP上に掲載し、保護者へも配布。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1		3		ブログ等への掲載を含めて、細心の注意を払い、個人情報の取り扱いについては、最重要事項と捉えている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	4		5		BCP（災害・感染症対策）・事故防止マニュアル・緊急対応マニュアル策定済、従業員への説明研修実施。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	3		4		定期的避難訓練の実施（半年に1回）避難用品準備・見直しは定期的に実施。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	3		3		保護者に作成資料は配布しているが、充分とは言えない。拡充していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	2		4		基本的に重大事案はないが、体調面での事案が発生した場合、速やかに保護者に連絡説明。ヒヤリハット報告書記載。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13					まずは、場所に対して、同時にスタッフに対して、安心感を持ってもらえるように努力している。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13				当初に比べて、利用日数が増えているので、本児は楽しみにしている。	毎回楽しみして頂ける様に、常に努力している。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13					常に利用児の目線・保護者の要望に沿える様に努力してまいります。